

参加者 各位

走行時の心得について

1. 走行前準備

- ・ドライバーは決められた服装・装備品を正しく着用し走行してください
(装備品：ヘルメット、長袖、長ズボン、グローブ、靴)

2. 練習走行

- ・準備の出来た車両よりコースインゲート(41～44PIT)からスタートテントに車両を移動してください。
※必ず車検に合格していること。
- ・周回数は3周です。時間内であれば複数回出走可能ですが、**最終出走時刻までに**スタートしてください。
- ・走行終了後は、公式燃料タンクを必ず45PITに返却すること。

3. 公式競技会

- ・スタートはゼッケン順です。コースインゲート(41～44PIT)を通過し、スタートテントへ移動をお願いいたします。
 - ・規定周回数の間違い、規定時間を越えることの無いように注意してください。
- 二輪車クラス5周 (26分07秒73以内)
それ以外のクラス8周 (42分16秒70以内)

走行中の諸注意について

- ・コースインする際は、後方の安全確認を必ず行い、2コーナーまでは右端走行をしてください。
- ・ピットインする際は、逆バンク立ち上がりから右端を走行してください。
- ・コーナーにオーバースピードで進入した場合、車両が横転することがあります。
特に下り坂直後の1・2コーナーは自身が想定している以上に速度が出ますので十分注意してください。

旗の運用



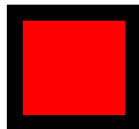
黄旗

表示している地点の先で危険があることを知らせる旗。周囲に注意を払い、トラブル地点を安全に通過できるよう、場合によっては減速の準備をしてください。



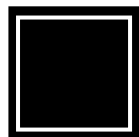
青旗

後方から速い車両が接近している合図。急な走行ライン変更をせず、後方から接近する車両に注意してください。



赤旗

コース内で重大なトラブルが発生した際に表示される走行中止の合図。
赤旗を確認したら周囲の状況に十分注意しながらPITまで戻ってください。



黒旗

+ゼッケンボード：当該ゼッケンのマシンに対して失格を告げる旗。
該当車両は速やかにPITまで戻ってください。



参加者 各位

マシントラブルが発生した時

- ・コース内でトラブルが発生し停車する場合には、可能な限りコース外に車両を移動させてください。
- ・ストップした場所で車両に搭載している工具を使用して修理することは可能ですが、後方車両や周辺に十分注意してください。
- ・再スタートができない場合、周囲の安全を確認のうえドライバーは車両から出て安全な場所に避難をしてください。
- ・車両回収を希望する場合は必ず近くのオフィシャル（係員）に申告してください。

※競技本番中は車両回収を行いません。

競技中に車両がストップし、走行を継続できなくなったチームは、チームマネージャーまたはドライバーが、大会事務局(コントロールタワー2F)へ、リタイヤ届を提出して下さい。

コース内ストップ車両の回収

練習走行

- ・コース内でトラブル等により リタイヤした場合、順番にレッカー 車が回収を行います。
- 走行中にレッカー車がコースに介入して作業を行いますので、レッカー車には十分ご注意ください。
- ※回収した車両の降ろし場所はコントロールタワー前 PIT レーン側です。

競技本番

- ・練習走行のような走行中の回収は行わず、すべての走行終了後に回収となります。
- 競技終了後に、原則としてレッカー車で回収を行います。逆バンク 付近で停車している車両については、逆バンクのゲートを開放いたしますので 各チーム員にて回収をお願い致します。

走行終了後

- ・走行結果は参加者向け情報 DL ページへ掲載いたしますので、各自ご確認ください。
- ・走行終了した車両よりトランスポンダー（計測器）、公式燃料タンクを 45PIT までご返却ください。
- ・競技終了後、表彰式を行います。表彰対象のチーム員は、44PIT 横の階段より 2F へ上がり、表彰台へお越しください。

その他

- ・チーム員登録されていない方(チームマネージャー・ドライバー/ライダー・ピットクルー以外)につきましては、PIT レーンへの立ち入りはできません。
- ・怪我をした方や、体調不良の方はコントロールタワー1 階のメディカルセンターをご利用ください。

以上